

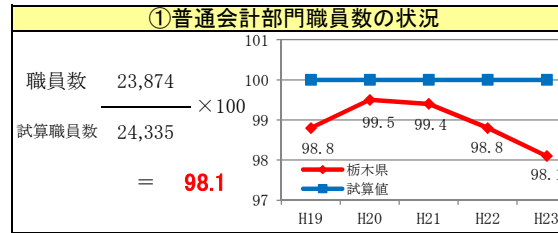
# 参考指標による職員数等の現状・分析シート

## 栃木県

### <基本データ>

団体名	栃木県
人口(H23.3.31)	1,995,901 人
面積(H23.10.1)	6,408 km <sup>2</sup>
全職員数(H23.4.1)	24,659 人
普通会計部門	23,874 人
一般行政部門	4,540 人
教育部門	15,607 人
警察部門	3,727 人
公営企業等会計部門	785 人
財力指数(H22)	0.59

※教育・警察の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。

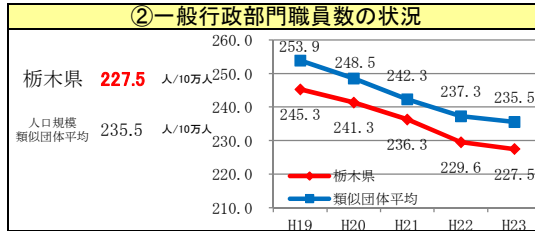


<三角形の見方>

- ・太線(赤)は 栃木県 の状況を表しています。
- ・細線(青)は道府県の平均値等を表しています。

### ①普通会計部門職員数の状況

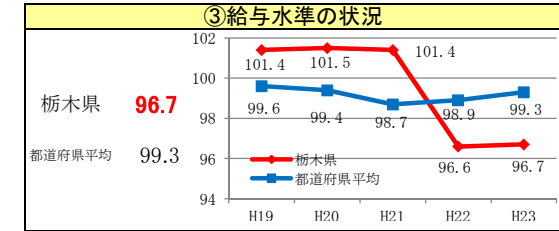
98.1



※人口10万人当たりの職員数を示しています。

227.5 人

### ②一般行政部門職員数の状況



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

96.7

### ③給与水準の状況

### <分析欄>

#### 【①普通会計職員数の状況】

平成6年に「栃木県行政改革推進要綱」を制定して以来、平成23年4月までに約2,700人の職員(普通会計部門)を削減してきた結果。

また、「とちぎ未来開拓プログラム」において、平成21～24年度の4年間において、事務事業の見直しや出先機関の統廃合等により、さらなる職員の削減を行うこととしている。

#### 【②一般行政部門職員数の状況】

平成6年に「栃木県行政改革推進要綱」を制定して以来、平成23年4月までに1,000人を超える職員(一般行政部門)を削減してきた結果。

また、「とちぎ未来開拓プログラム」において、平成21～24年度の4年間において、事務事業の見直しや出先機関の統廃合等により、さらなる職員の削減を行うこととしている。

#### 【③給与水準の状況】

「とちぎ未来開拓プログラム」において、職員の給料の5%削減を平成22～24年度の3年間行うこととしている。平成23年度は給与削減措置の2年目であり、ラスパイルス指数は昨年度とほぼ横ばいの96.7%であった。

#### 【④その他】